LCD モニター

ユーザー マニュアル

色と外観は製品によって異なる場合があり、製品の仕様は性能の向上のために予告無く変更される場合があります。

目次

安全にお使いいただくために

ご使用になる前に 1-1
清掃とメンテナンス 1-2
安全のために 1-3

製品の設置

パッケージ内容 2-1
スタンドの取り付け 2-2
ウォール マウント用スタンドの取り付け 2-3
PC との接続 2-4
Kensington ロック 2-5
HDMI ケーブルの接続 2-6
ヘッドフォンの接続 2-7

製品の使用

最適な解像度の設定 3-1
標準信号モード表 3-2
デバイス ドライバのインストール 3-3
製品の操作ボタン 3-4
画面調整メニュー (OSD:On Screen Display) の使用 3-5

ソフトウェアのインストール

Natural Color 4-1
MagicTune 4-2
MultiScreen 4-3

トラブルシューティング

モニターの自己診断 5-1
故障かな？と思ったら 5-2
FAQ 5-3

詳細情報

仕様 6-1
省電力機能 6-2

1　安全にお使いいただくために

1-1　ご使用になる前に

記号について

アイコン	名前	意味
	警告	この内容を守らない場合には思わぬけがをしたり、製品が損傷する恐れがございます。
	備考	機能を操作するためのヒントを示します。

このマニュアルの使用について

- この製品を使用する前に、安全についての予防措置について十分に理解してください。
- 問題が発生した場合には、「トラブルシューティング」のセクションを参照してください。

お客様相談ダイヤル

東雲サービスセンター

0120-327-527

受付時間	平日（土日祭日を除く）9:00~17:00 ※
ホームページ	http://www.samsung.com/jp
住所	〒135-0062　東京都江東区東雲2-6-38
Fax	03-3527-5533

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

著作権について

このマニュアルの内容は、性能を向上させるために事前の予告なく変更される場合があります。

Copyright © **2009 Samsung Electronics Co., Ltd. All Rights Reserved.**

このマニュアルの著作権は、Samsung Electronics, Co., Ltd.が保有しています。

このマニュアルの内容の一部または全部について、いかなる形態においても、Samsung Electronics, Co., Ltd.の書面による許可なく複製、配布または使用することはできません。

SAMSUNG のロゴと SyncMaster は、Samsung Electronics, Co., Ltd.の登録商標です。

Microsoft、Windows および Windows NT は、Microsoft Corporation の登録商標です。

VESA、DPM および DDC は、Video Electronics Standard Association の登録商標です。

ENERGY STAR ロゴは、米国環境保護局の登録商標です。

その他このマニュアルに記載されているすべての商標は、それぞれの会社のものです。

本製品は日本国内用として製造、販売しています。日本国外で使用された場合、当社は責任を負い兼ねます。また、技術相談や、アフターサービスなども国外では行っておりませんのでご注意ください。

本製品は一般OA用として設計・製造されています。一般OA用以外の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となることがありますのでご注意ください。

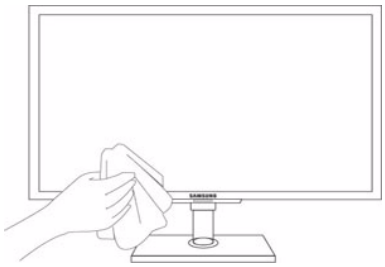
VCCIについて

この装置は、情報処理装 置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基 づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラ ジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受 信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして 下さい。

1-2 清掃とメンテナンス

表面と画面のメンテナンス

製品を乾いた柔らかい布で清掃します。



- この製品は、ベンゼンやシンナーなどの可燃性の物質、もしくは濡れた布で清掃してはなりません。製品の故障の原因となることがあります。
- 爪や尖った物で画面をひっかかないようにしてください。
  製品に傷が付いたり破損したりすることがあります。
- 製品に直接水をかけて清掃しないでください。
  製品に水が浸入すると、火災、感電または製品の故障の原因となることがあります。
- 超音波加湿器を使用している場合、光沢のあるモデルの表面に材料固有の特性によって白いしみのようなものが見えるばあいがあります。

外観と色はモデルによって異なります。

残像について

- 静止画像を長時間表示すると、画面上に残像が発生したり画面がぼやけたりする場合があります。製品を長期間使用しない場合には、コンセントから電源コードを外してください。
- LCD パネル メーカーにおける技術的制約によって、この製品に表示される映像の中に約 100 万個に 1 個の割合で通常よりも明るく、または暗く表示されるピクセルがある場合があります。
  サイズごとの LCD パネルのサブピクセル数:サブピクセル数 = 最大水平解像度 x 最大垂直解像度 x 3
  例) 最大解像度が 1600 X 900(1920 X 1080) の場合には、サブピクセルの数は 1600 X 900(1920 X 1080) x 3 = 4,320,000(6,220,800). となります。

1-3　安全のために

安全面での予防措置に使用されるアイコン

アイコン	名前	意味
	警告	この記号で示された予防措置に従わない場合には、重傷または死亡事故の原因となることがあります。
	警告	この記号で示された予防措置に従わない場合には、傷害事故または財産への損害が発生することがあります。

記号の意味

禁止行為。

必ず従ってください。

分解禁止。

電源プラグをコンセントから抜いてください。

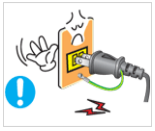
接触禁止。

感電を防止するために接地 (アース) してください。

電源に関する注意事項

以下の図はあくまでもイメージです。

警告



破損した電源コードまたはプラグ、がたつきのあるコンセントを使用しないでください。

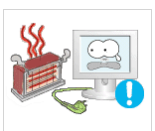
- 感電または火災の原因となることがあります。

濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。

- 感電の原因となることがあります。

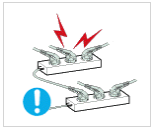
電源コードは、アースされたコンセントに接続してください (絶縁クラス 1 の機器のみ)。

- 感電またはケガの原因となることがあります。



電源コードと製品は、熱源から離しておいてください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

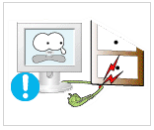


ひとつのコンセントに複数の電気製品を接続しないでください。

- コンセントの過熱によって火災が発生することがあります。

電源プラグはしっかりと差し込んでください。

- 火災の原因となることがあります。



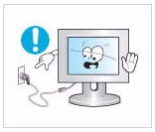
電源コードを無理に曲げたりねじったり、重い物をコードの上に置いたりしないでください。

- 電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

電源プラグの先端またはコンセントにほこりが溜まった場合には、乾いた布で清掃してください。

- 火災の原因となることがあります。

警告



製品の動作中に電源プラグを抜かないでください。

- 感電により製品が破損することがあります。

弊社が提供する電源コードのみを使用してください。また、別の電気製品の電源コードは使用しないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

電源コードをコンセントから抜くときには、コードではなくプラグを持ってください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

電源プラグは、手の届きやすいコンセントに接続してください。

- 製品に問題が発生したときには、電源プラグを抜いて完全に電源をオフにする必要があります。製品の電源ボタンだけでは、電源を完全にオフにすることはできません。

設置に関する注意事項

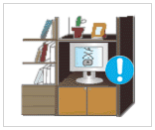
警告

火のついたろうそく、蚊取り線香またはタバコを製品の上に置いたり、製品を熱源の近くに設置したりしないでください。

- 火災の原因となることがあります。

製品を壁に設置する場合は、適切な工事業者に依頼してください。

- ケガの原因となることがあります。
- 指定されたウォール マウントを使用してください。



製品を本棚の中やクローゼットなど、換気の悪い場所に設置しないでください。

- 内部の過熱によって火災の原因になることがあります。

製品の設置時には、換気のために壁から少なくとも 10 cm 離してください。

- 内部の過熱によって火災の原因になることがあります。

製品の梱包に使用されているビニール袋は、お子様の手の届かないところに置いてください。

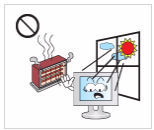
- お子様がビニール袋をかぶると、窒息することがあります。

不安定な棚や傾いた場所など、安定しない場所や振動にさらされる場所などに製品を設置しないでください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
- 振動の多い場所で製品を使用すると、製品の寿命が短くなったり出火の原因となる場合があります。

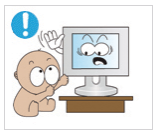
ほこり、湿気 （サウナなど）、油、煙または水 (雨水) にさらされる場所に製品を設置したり、車の中に設置したりしないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



製品を直射日光の当たる場所に置いたり、炎またはヒーターなどの熱源の近くに設置したりしないでください。

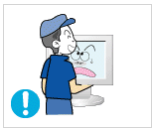
- 製品の寿命が短くなったり、火災の原因になったりする場合があります。



製品をお子様の手が届く高さに設置しないでください。

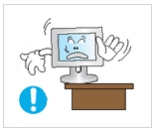
- お子様が製品に触れると、製品が落下してケガの原因となることがあります。
- 製品は前の方が重たくなっているため、水平で安定した面に設置してください。

警告



モニターを移動するときには落下に十分ご注意ください。

- 製品の故障またはケガの原因となることがあります。



製品をデスクや棚などに設置する際には、製品がはみ出ないようにしてください。

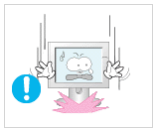
- 製品が落下して、故障やケガの原因となることがあります。
- 製品に合ったサイズのキャビネットや棚を使用してください。

使用環境が大きく変化する場所に製品が設置されている場合には、周囲の環境によって性能に深刻な問題が出る場合があります。この場合には、弊社サービス エンジニアにご相談の上、製品を設置してください。

- 微細なほこり、化学物質、極端な高温または低温、高い湿度にさらされる場所、空港や駅など製品を長時間連続して使用する場所など。

製品の前面を下にして床に置かないでください。

- 製品のパネルが損傷する可能性があります。



製品を降ろすときには、ゆっくりと降ろしてください。

- 製品の故障またはケガの原因となることがあります。

お手入れに関する注意事項

薬品や強力な洗剤を使用すると、製品の外装に変色やひび割れが発生したり、表面がはがれたりしますので、推奨の洗剤を使用してください。

推奨の洗剤につきましては東雲サービスセンターまでお問い合わせください。

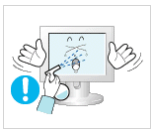
製品を清掃するときには、電源コードを抜いてください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

製品を清掃するときには、製品に水を直接かけないでください。

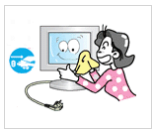
- 水が製品内部に入らないようにしてください。
- 火災、感電、または製品の故障の原因となることがあります。

警告



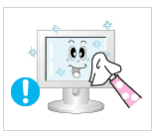
洗剤を製品に直接かけないでください。

- 製品の外装に変色またはひび割れが発生したり、パネルがはがれることがあります。



製品を清掃するときには、電源コードを外して乾いた柔らかい布で拭き取ります。

- ワックス、ベンゼン、アルコール、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤または洗剤などの化学薬品を使用しないでください。外装が変形したり、印字が消えることがあります。



「モニター専用洗浄剤」で湿らせた柔らかい布を使用して、製品を拭きます。

- モニター専用洗浄剤がない場合には、洗剤を水で 1:10 に薄めて製品に使用します。

製品の外装はキズが付きやすいため、適切な布を使用してください。拭き取り用の布を少量の水で湿らせて使用します。ただし、布に異物が付着していると外装にキズが付くことがあります。使用する前に、布をよく振るって異物を落としてください。

ご使用の際の注意事項

警告

製品には高電圧が使用されているため、自身で分解、修理または改造を行ってはなりません。

- 火災または感電の原因となることがあります。
- 修理が必要な場合には、お客様相談ダイヤルまでご連絡ください。

製品を清掃するときには、製品に水を直接かけないでください。

- 水が製品内部に入らないようにしてください。
- 火災、感電、または製品の故障の原因となることがあります。

製品から異音、焦げ臭い臭い、または煙が発生している場合には、直ちに電源から外してサービス センターにご連絡ください。

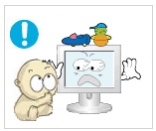
- 感電または火災の原因となることがあります。

お子様が製品にぶら下がったりよじ登ったりしないようにしてください。

- 製品が落下してケガや死亡事故の原因となることがあります。

製品が落下したり破損した場合には、電源をオフにして電源コードを外し、お客様相談ダイヤルにご連絡ください。

- 火災または感電の原因となることがあります。



玩具や菓子などを製品の上に置かないでください。

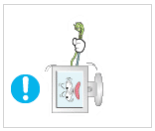
- お子様がこれらの物を取ろうとして製品につかまると、製品自体やその上にある物が落下してケガや場合によっては死亡事故の原因となることがあります。

雷が発生しているときには、電源コードを外し、危険ですのでアンテナ ケーブルには触れないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。



電源コードまたはアンテナ ケーブルを使って製品を引っ張らないでください。

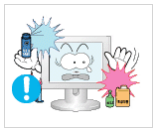
- ケーブルの損傷により、火災、感電または製品の故障の原因となることがあります。

ガス漏れがあった場合には、製品または電源プラグに触れずに直ちに換気を行ってください。

- 火花が発生して爆発または火災の原因となることがあります。
- 雷が発生した場合には、電源コードまたはアンテナ ケーブルに触れないでください。

電源コードまたは信号ケーブルだけを持って製品を持ち上げたり引っ張ったりしないでください。

- ケーブルの損傷により、火災、感電または製品の故障の原因となることがあります。



可燃性のスプレーや物を製品の近くで使用したり、製品の近くに置いたりしないでください。

- 爆発または火災の原因となることがあります。

テーブル クロスやカーテンで換気を妨げないようにしてください。

- 内部の過熱によって火災の原因になることがあります。

花瓶、植木鉢、飲み物、化粧品や薬品、または金属でできた物を製品の上に置かないでください。

- 水や異物が製品内に入った場合には、製品の電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜き、お客様相談ダイヤルにご連絡ください。
- 製品の故障、火災または感電の原因となることがあります。

箸、硬貨やヘアピン、可燃物を製品内 (通気口、ポートなど) に入れないでください。

- 水や異物が製品内に入った場合には、製品の電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜き、お客様相談ダイヤルにご連絡ください。
- 製品の故障、火災または感電の原因となることがあります。

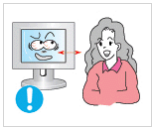
警告

静止画像を長時間表示すると、画面上に残像が発生したり画面がぼやけたりする場合があります。

- 製品を長期間使用しない場合には、省電力モードを使用するか動画のスクリーンセイバーを設定してください。

製品に適した解像度および周波数を設定します。

- 疲れ目の原因となることがあります。



製品を近すぎる位置から見続けると、視力が低下することがあります。

製品の画面を長時間見るときには、定期的 (1 時間に 5 分程度) に休息を入れることが重要です。

- こうすると、疲れ目が緩和されます。

小さなアクセサリは、お子様の手の届かないところに置いてください。

製品の上に重い物を載せないでください。

- 製品の故障またはケガの原因となることがあります。

旅行時など長期間製品を使用しない場合には、コンセントから電源コードを外してください。

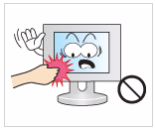
- ほこりが溜まって過熱またはショートが発生したり、感電の原因となることがあります。

スタンドだけを持った状態で、製品のを上下反対にしないでください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。

製品の近くで加湿器またはコンロを使用しないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。



長時間使用した後は表示パネルが高温になっているため、製品に触れないようにしてください。

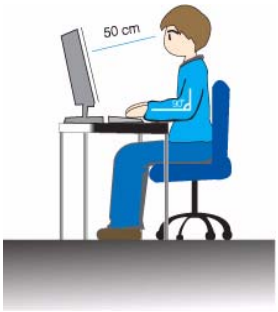
製品の角度またはスタンドの高さを調整するときには注意してください。

- 手や指が挟まれるとケガをすることがあります。
- 製品を傾け過ぎると、落下してケガの原因となることがあります。

ヘッドフォンまたはイヤフォンを使用するときは、音量を大きくしすぎないようにしてください。

- 音が大きすぎると、聴覚に影響を与えることがあります。

製品を使用するときには正しい姿勢を保つこと



この製品を使用するときには、正しい姿勢を保ってください。

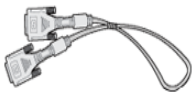
- 背中を伸ばします。
- 眼は画面から 45～50 cm の距離になるようにします。顔を画面の方に向けて、画面を見下ろすようにします。
- この製品を使用するときには、正しい姿勢を保ってください。
- 画面に光が反射しないように製品の角度を調整します。
- 肘が 90 度になるようにし、前腕が手の甲と同じ高さになるようにします。
- 肘を 90 度に保ちます。
- 膝を 90 度以上の角度に保ちながらかかとを床に着け、腕は心臓の高さより低く保つようにします。

2 製品の設置

2-1 パッケージ内容

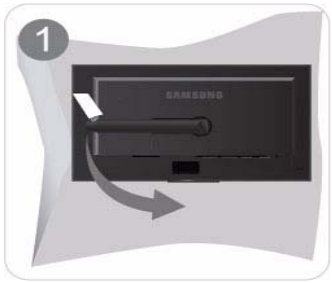
- 製品を開梱し、以下の内容がすべて含まれていることを確認します。
- 製品を運ぶときに必要になりますので、梱包されていた箱は保管しておいてください。

モニター

付属品			
			
設置マニュアル	製品保証書	ユーザー マニュアル	DVI ケーブル（地域によっては同梱されています）
電源コード	D-Sub ケーブル	HDMIケーブル (オプション)	ステレオ ケーブル

2-2　スタンドの取り付け

製品を組み立てる前に、平らで安定した場所に画面を下にして製品を置きます。

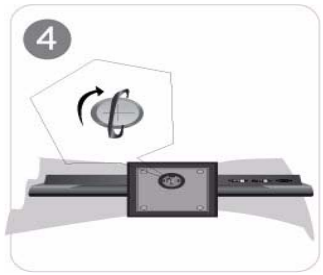


製品を保護するために柔らかい布をテーブルの上に置き、前面が下になるように布の上に製品を置きます。

ベースを取り付ける前にストッパー ピンを取り外さないでください。

図のように製品本体を手で持ちます。

スタンド ベースを図に示す方向に向かってスタンド接続部品に挿入します。



スタンド底面にある固定用ネジを回して完全に固定します。

ベースを取り付けたら、モニターを図のように立てます。ストッパー ピンを外してスタンドを調整することができます。

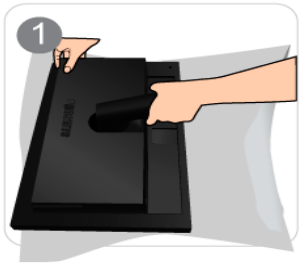
- 警告

スタンドだけを持って製品を持ち上げないでください。

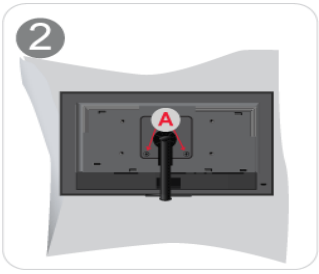
分解は、組み立てと逆の手順で行います。

2-3 ウォール マウント用スタンドの取り付け

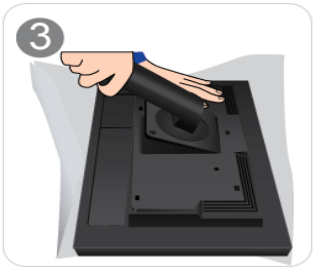
取り付け前に、以下の手順に従って製品を分解します。



図のように、左手でモニター スタンドを最大限持ち上げ、背面の装飾カバーを右手で取り外します。

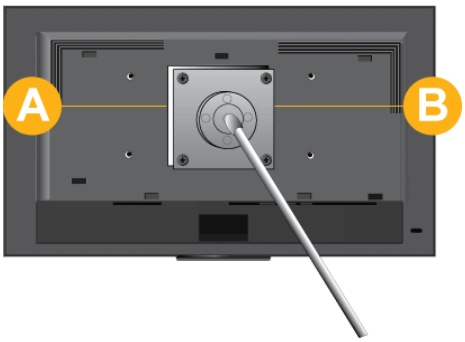


「A」の箇所にあるネジを取り外します。



図に示す方向に部品を外します。

この製品には、VESA 仕様に準拠した 100 mm x 100 mm(200 mm x 100 mm) のスタンド マウントが付属しています。



A スタンド マウント

B スタンド (オプション)

1. 製品をオフにして、コンセントから電源コードを外します。
2. パネルを保護するために柔らかい布またはクッションを平坦な場所に置き、前面が下になるように布の上に製品を置きます。
3. スタンドを外します。

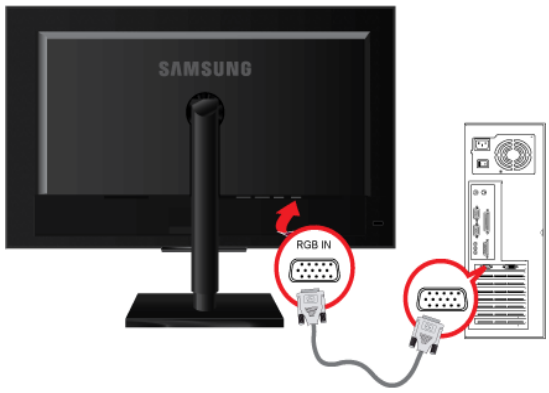
4. 製品のスタンドに取り付けられていた部分の溝を、スタンド (デスクトップ スタンド、ウォール マウントまたはその他のスタンド) に合わせ、ネジを回してスタンドをしっかりと固定します。

- スタンドの仕様より長いネジを使用すると、製品内部が破損することがあります。
- VESA 規格に準拠していないウォールマウントの場合、それぞれの仕様によってネジの長さが異なることがあります。
- 標準の VESA 仕様に準拠していないネジを使用したり、無理な力をかけて分解しないようにしてください。
  製品の破損や落下によるケガが発生することがあります。
  弊社では、製品の破損やケガについては責任を負いません。
- 弊社では、指定された仕様に準拠しないスタンドを使用したり、資格を持つ設置担当者以外が設置を行ったことによって発生した製品の損傷やケガについて責任を負うものではありません。
- ウォール マウントを使用して製品を設置するときには、少なくとも壁から 10 cm の距離を保てるウォール マウントを購入してください。
- 弊社では、指定された仕様に合致しないスタンドを使用したことによって発生した任意の問題について責任を負うものではありません。
- 国際規格に準拠したウォールマウントを使用してください。

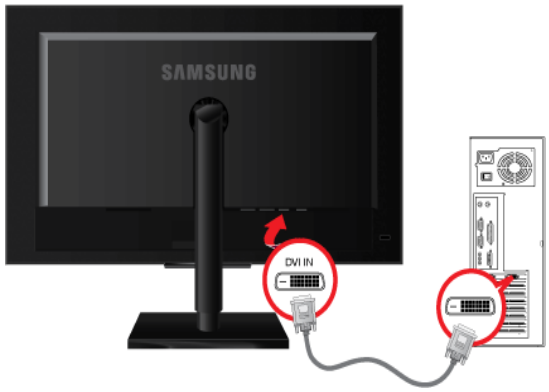
2-4 PC との接続

接続部分は製品のモデルによって異なる場合があります。

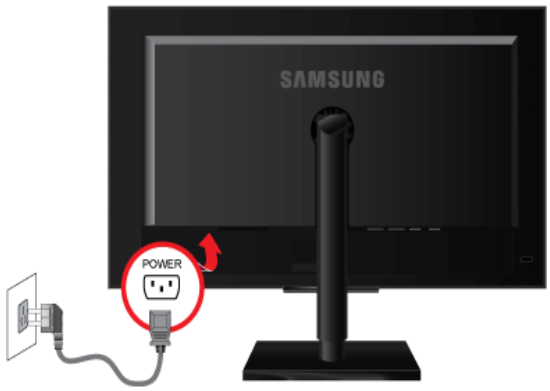
1. PC がサポートしているビデオ出力に応じて、製品を PC に接続します。
   - グラフィック カードに D-Sub (analog) 出力
     がある場合
     製品の [RGB IN] ポートと PC の [D-Sub] ポートを D-Sub ケーブルで接続します。



   - グラフィック カードに DVI (デジタル) 出力
     がある場合
     製品の [DVI IN] ポートと PC の DVI ポートを DIV ケーブルで接続します。



2. 電源コードの一方の端を製品の POWER ポートに接続し、もう一方の端をコンセントに接続します。



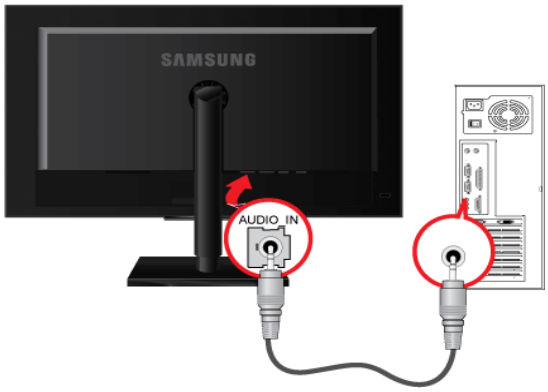
POWER S/W ON [|] / OFF [O]

LCD ディスプレイのオン/オフを切り替えます。

製品を PC に接続したら、オンにして使用することができます。

DVI (デジタル) と D-Sub (アナログ) の両方のケーブルが接続されている場合には、 /SOURCE ボタンを押して入力信号 (アナログ/デジタル) を切り替えることができます。

1. モニター背面の [AUDIO IN] ポートを PC のサウンド カードに接続します。



2-5 Kensington ロック

Kensington ロック

Kensington ロックは、公共の場所で製品を安全に使用できるようにロックすることができる盗難防止用の装置です。固定装置の形状と使用方法はモデルおよびメーカーによって異なるため、詳細については固定装置に付属するユーザー マニュアルを参照してください。固定装置は別途購入する必要があります。

製品の固定

1. 固定装置のロック部分を製品の Kensington ロックの穴に挿入し、ロック方向に回します。
2. Kensington ロック ケーブルを接続します。
3. Kensington ロックのケーブルをデスクまたは重量のある物体に固定します。

固定装置の購入につきましてはお買い上げいただいたお店にご確認ください。

2-6 HDMI ケーブルの接続

1. デジタル出力デバイスの HDMI 出力ポートを HDMI ケーブルを使用して製品の [HDMI IN] ポートに接続します。

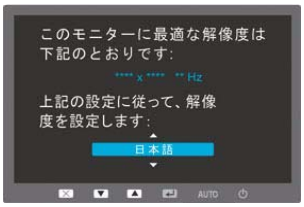
2-7　ヘッドフォンの接続

ヘッドフォン接続端子にヘッドフォンを接続します。

3 製品の使用

3-1 最適な解像度の設定

製品を購入後に電源をオンにすると、最適な解像度設定についてのメッセージが画面に表示されます。
言語と最適な解像度を選択します。



▲/▼ : 言語はこのボタンで選択できます。

MENU : このボタンを押すと、メッセージが消えます。

- 最適な解像度に設定されていない場合にはこのメッセージが最大 3 回表示されます。
- 最適な解像度に設定するには
  - PC がオフになっている場合には、製品を接続して PC の電源をオンにします。
  - デスクトップを右クリックして、ポップアップ メニューから [プロパティ] を選択します。
  - [設定] タブで最適な解像度を設定します。

3-2 標準信号モード表

LCD モニターには、CDT モニターと異なり、パネル固有の特性によって画面サイズに応じて画質が最も良くなる最適な解像度があります。

したがって、パネル サイズに応じた最適な解像度が設定されていない場合には、画質が低下します。製品を最適な解像度に設定することをお勧めします。

PC からの信号が以下のいずれかの標準信号モードになっている場合には、画面は自動的に設定されます。ただし、PC からの信号が以下の信号モードのいずれでもない場合には、画面に何も表示されないか、電源 LED のみが点灯することがあります。この場合には、グラフィック カードのユーザー マニュアルに従って以下のように設定してください。

F2080M

解像度	水平周波数 (KHZ)	垂直周波数 (HZ)	ピクセル クロック (MHZ)	同期極性 (H/V)
IBM、640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM、720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
MAC、640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC、832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
VESA、640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
VESA、640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA、640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA、800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA、800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA、800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA、800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA、1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA、1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA、1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA、1280 x 800	49.702	59.810	83.500	-/+
VESA、1280 x 800	62.795	74.934	106.500	-/+
VESA、1440 x 900	55.935	59.887	106.500	-/+
VESA、1440 x 900	70.635	74.984	136.750	-/+
VESA、1600 x 900	60.000	60.000	108.000	+/+

F2380M

解像度	水平周波数 (KHZ)	垂直周波数 (HZ)	ピクセル クロック (MHZ)	同期極性 (H/V)
IBM、640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM、720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
MAC、640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC、832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
VESA、640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
VESA、640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA、640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA、800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA、800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA、800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA、800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA、1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA、1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA、1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA、1280 x 800	49.702	59.810	83.500	-/+
VESA、1280 x 800	62.795	74.934	106.500	-/+
VESA、1280 x 960	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA、1280 x 1024	63.981	60.020	108.000	+/+
VESA、1440 x 900	55.935	59.887	106.500	-/+
VESA、1440 x 900	70.635	74.984	136.750	-/+
VESA、1600 x 1200	75.000	60.000	162.000	+/+
VESA、1680 x 1050	65.290	59.954	146.250	-/+
VESA、1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	+/+

水平周波数

画面上の左端から右端までの 1 本の線を走査するのにかかる時間を水平サイクルと呼び、水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。水平周波数は kHz 単位で表示します。

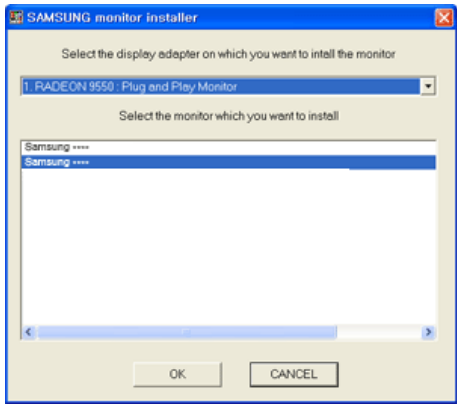
垂直周波数

人が映像を認識するためには、パネルは毎秒数十回同じ映像を画面上に表示する必要があります。この周波数を垂直周波数を呼びます。水平周波数は Hz 単位で表示します。

3-3 デバイス ドライバのインストール

デバイス ドライバをインストールすると、製品に適した解像度と周波数を設定することができます。デバイス ドライバは、製品に付属する CD-ROM に含まれています。付属のドライバ ファイルが破損している場合には、Samsung Electronics の Web サイト (http://www.samsung.com/) からドライバをダウンロードしてください。

1. ドライバのインストール CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. [Windows Driver] をクリックします。
3. モデルの一覧からご使用のモデルを選択します。



4. 画面に表示される指示に従って以降のインストール手順を完了させます。
5. 適切な解像度と画面のリフレッシュ レートが [コントロール パネル] の設定に表示されているか確認します。詳細については、Windows オペレーティング システムについてのマニュアルを参照してください。

3-4 製品の操作ボタン

製品の操作ボタン

アイコン	説明
MENU/	このボタンを押して、OSD (On Screen Display) を表示します。 このボタンは、OSD を終了したり、上位の OSD メニューに戻るときにも使用します。 * OSD 調整ロック この機能は、誤操作や、他人が勝手に設定を変更することを防ぐためのものです。 オン:MENU ボタンを 5 秒間押したままにすると、OSD 調整ロック機能が作動します。 オフ:MENU ボタンを再度 5 秒間押したままにすると、OSD 調整ロック機能が無効になります。 OSD 機能がロックされている場合でも、輝度とコントラストの調整は [] で行うことができます。
▲/▼	これらのボタンを使用して、メニューを移動したり OSD の値を調整したりします。
	カスタマイズキー を以下のいずれかの機能に設定することができます。設定後にユーザーがカスタム キー [] を押すと、設定された機能が実行されます。 • PC 信号:<MagicBright> - <MagicColor> - <カラー効果> - <画像サイズ> • AV 信号: <画像モード> - <MagicColor> - <カラー効果> - <画像サイズ> カスタマイズキー の機能は、OSDで [セットアップとリセット] -> [カスタマイズキー] を選択して設定します。
	OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して音量を調整します。
/SOURCE	このボタンを使用して機能を選択します。 OSD が表示されていないときに [/SOURCE] ボタンを押すと、入力信号 (アナログ/デジタル /HDMI) が切り替わります。[/SOURCE] ボタンを押して入力信号を切り替えるか、製品をオンにしたときには、選択された入力信号を表示するメッセージが画面左上に表示されます。 デジタル モードを選択するには、製品と PC を DVI ケーブルで接続する必要があります。

アイコン	説明
AUTO	[AUTO] ボタンを押して、画面の設定を自動的に調整します。 この機能は アナログ モードでのみ使用できます。 [画面のプロパティ] で解像度の設定が変更された場合には、自動調整機能が実行されます。
⏻	このボタンで、製品のオン/オフを切り替えます。 • 製品の右側にあるボタンは、タッチタイプのボタンです。 • ボタンに指で軽く触れてください。 **電源 LED** この LED は、製品が正常に動作しているときには点灯します。 省電力機能の詳細については、「詳細情報」の「省電力機能」を参照してください。製品を長期間使用しないときには、電源コードを外して消費電力を最小限にすることをお勧めします。

3-5　画面調整メニュー (OSD:On Screen Display) の使用

画面調整メニュー (OSD:On Screen Display)構造

トップ メニュー	下位メニュー				
映像	明るさ	コントラスト	シャープネス	MagicBright	画像モード
	粗調整	微調整	応答時間	ＨＤＭＩ　黒レベル	
色調	MagicColor	赤	緑	青	色温度
	カラー効果	ガンマ			
サイズとポジション	H-ポジション	V-ポジション	画像サイズ	メニューのＨ－ポジション	メニューのＶ－ポジション
セットアップとリセット	リセット	メニューの透明度	言語	オフタイマーのオン/オフ	オフタイマー設定
	自動ソース検出	PC/AV モード	表示時間	カスタマイズキー	
インフォメーション					

映像

<PC 信号>

<AV 信号>

メニュー	説明
明るさ	画面の明るさを制御します。 このメニューは、<MagicBright> が <ダイナミックコントラスト> モードに設定されているときは使用できません。
コントラスト	画面上に表示される画像のコントラストを調整します。 このメニューは、<MagicBright> が <ダイナミックコントラスト> モードに設定されているときは使用できません。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。
シャープネス	画面上に表示される画像の細かい部分の明確さを調整します。 このメニューは、<MagicBright> が <ダイナミックコントラスト> モードに設定されているときは使用できません。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。

メニュー	説明
MagicBright	プリセットされている画像設定は、文書の編集、インターネット サーフィン、ゲーム、スポーツ観戦や映画鑑賞などのさまざまなユーザー環境に最適な設定となっています。 • <ユーザー調整> プリセットされた画像モードで問題がある場合には、このモードを使用して <明るさ> と <コントラスト> を直接調整します。 • <テキスト> このモードでは、文書の編集に適した画像設定となります。 • <インターネット> このモードでは、インターネット サーフィン (テキスト + 画像) に適した画像設定となります。 • <ゲーム> このモードでは、大量のグラフィクスがあって画面を高速で更新する必要のあるゲームに適した画像設定となります。 • <スポーツ> このモードは、動きの多いスポーツ観戦に適した画像設定となります。 • <映画> このモードでは、TV と同様にエンターテイメント (映画、DVD など) に最適な明るさとシャープネスとなります。 • <ダイナミック コントラスト> 画像の明暗のバランスが全体的にとれるように、画像のコントラストを自動的に制御します。
画像モード	工場出荷時に 4 種類の自動画像設定（ダイナミック、標準、映画およびユーザー調整）が行われています。また、お好みの画像モードを選択することもできます。ユーザー調整を選択すると、カスタマイズした画像設定を自動的に呼び出すことができます。 • <ダイナミック> 標準モードよりもシャープな画像を表示する場合には、このモードを選択します。 • <標準> 周囲が明るい場合にはこのモードを選択します。これもシャープな画像を表示します。 • <映画> 周囲が暗い場合にはこのモードを選択します。消費電力を抑えて目の疲れを軽減します。 • <ユーザー調整> 画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。 これは、外部入力が HDMI/DVI で接続され <PC/AV モード> が <AV> に設定されているときにのみ設定できます。
粗調整	画面上のノイズ (垂直線) を取り除きます。 調整を行うと、画面の位置が変わることがあります。この場合には、<Hーポジション> メニューを使用して画面が表示パネルの中央に表示されるように調整します。 この機能は アナログ モードでのみ使用できます。
微調整	画面上のノイズ (水平線) を取り除きます。 <微調整> 機能でノイズを完全に取り除けない場合には、<粗調整> を調整してから再度 <微調整> 機能を使用します。 この機能は アナログ モードでのみ使用できます。

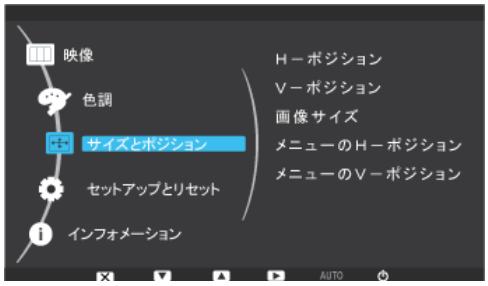
メニュー	説明
応答時間	LCD パネルの応答速度を本来の応答時間より加速して、動きのある映像をよりシャープで自然に表示します。 • <標準> • <高速> • <最高速> 映画を見る場合以外は、標準 または 高速 に設定することをお勧めします。
ＨＤＭＩ　黒レベル	HDMI で製品に接続した DVD またはセットトップ ボックスを観るときには、接続する外部デバイスによって画質の劣化 (ブラック レベル、コントラストの低下、色調が薄くなる、など) が発生する場合があります。 • <標準> • <低> この機能は、外部デバイスが <HDMI> で接続されているときにのみ有効になります。 <ＨＤＭＩ　黒レベル> 機能は、すべての外部デバイスに対応している訳ではありません。

色調

メニュー	説明
MagicColor	Samsung Electronics が開発した専用のデジタル映像画質向上テクノロジーを使用して、画像の品質を変えずに自然な色をより明確に表現します。 • <オフ> - MagicColor 機能をオフにします。 • <デモ> - MagicColor で処理された画像と元の画像を比較することができます。 • <フル> - 肌の色などがよりはっきりした画像を表示します。 • <インテリジェント> - 肌の色に対応する部分以外の画像の彩度を向上させます。
赤	お好みに応じて画像の赤色の値を調整できます。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。
緑	お好みに応じて画像の緑色の値を調整できます。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。
青	お好みに応じて画像の青色の値を調整できます。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。
色温度	お好みに応じて色温度を設定することができます。 • <青色系> - 画面の色温度を寒色に設定します。 • <標準> - 画面の色温度を標準に設定します。 • <赤色系> - 画面の色温度を暖色に設定します。 • <ユーザー調整> - 色温度を手動で設定するにはこのメニューを選択します。 プリセットされた色温度が好みでない場合には、<カラー効果> の色を手動で調整することができます。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。
カラー効果	画像の色を変更して、全体的な雰囲気を変えることができます。 このメニューは、<MagicColor> が <フル> モードまたは <インテリジェント> モードに設定されているときは使用できません。 • <オフ> - カラー効果 機能をオフにします。 • <グレースケール> -画像を白黒で表示します。 • <グリーン> - 画像を緑の単色で表示します。 • <アクア> - 画像を青緑の単色で表示します。 • <セピア> - 画像をセピアの単色で表示します。
ガンマ	このメニューを使用して、中程度の明るさの色強度を変更することができます。 • <モード1> - <モード2> - <モード3>

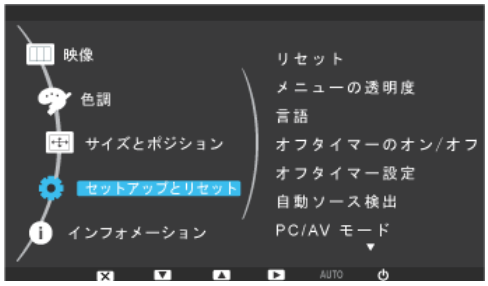
(<MagicBright> が <ダイナミックコントラスト> モードに設定されているときは使用できません)

サイズとポジション



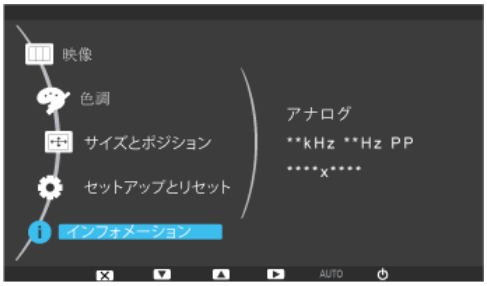
メニュー	説明
H-ポジション	画面上の表示領域を水平方向に動かします。 この機能は アナログ モードでのみ使用できます。 TV 信号が AV モードで入力されているときには、「画面に合わせる」を選択して 0～6 の段階で水平方向の位置を調整します。
V-ポジション	画面上の表示領域を垂直方向に動かします。 この機能は アナログ モードでのみ使用できます。 TV 信号が AV モードで入力されているときには、「画面に合わせる」を選択して 0～6 の段階で垂直方向の位置を調整します。
画像サイズ	**PC 信号** • <自動> - 画像は入力信号の縦横比で表示されます。 • <ワイド> - 画像は入力信号の縦横比と無関係に全画面表示されます。 • 標準モード表にない信号はサポートされていません。 • 最適な解像度に設定されている場合には、<画像サイズ> が <自動> または <ワイド> に設定されていても縦横比は変わりません。 **AV 信号** • <4 : 3> - 画像を 4 : 3 の縦横比で表示します。 • <16 : 9> - 画像を 16 : 9 の縦横比で表示します。 • <画面に合わせる> - HDMI/DVI 入力モードで 480P,576P または 720P(F2080M) / 480P,576P,720P または 1080P(F2380M) 信号が入力されている場合には、画像は途切れることなく表示されます。 これは、外部入力が HDMI/DVI で接続され <PC/AV モード> が <AV> に設定されているときにのみ設定できます。
メニューのHーポジション	OSD の水平位置を調整できます。
メニューのVーポジション	OSD の垂直位置を調整できます。

セットアップとリセット



メニュー	説明
リセット	この機能を使用して、表示される画質と色の設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。 • <いいえ> - <はい>
メニューの透明度	OSD の透明度を調整できます。 • <オフ> - <オン>
言語	OSD の言語を選択します。 • **日本語**, **English** 選択された言語は、製品の OSD にのみ適用されます。この設定は、PC の他の機能には影響を与えません。
オフタイマーのオン/オフ	オフ タイマーを設定または解除できます。 • <オフ> - <オン>
オフタイマー設定	設定された時間に達すると自動的に電源をオフにします。
自動ソース検出	• <自動> - モニターは自動的に入力信号を選択します。 • <手動> - ユーザーが手動で入力信号を選択する必要があります。
PC/AV モード	PC に接続したときには「PC」に設定します。 AV 機器に接続したときには「AV」に設定します。 この機能は、アナログ モードはサポートしていません。
表示時間	OSD は、ユーザーが一定時間操作をしないと自動的に消えます。 OSD が消えるまでの時間を決めることができます。 • <5 秒> - <10 秒> - <20 秒> - <200 秒>
カスタマイズキー	カスタマイズ キーの機能を以下のいずれかに設定することができます。 • PC 信号:<MagicBright> - <MagicColor> - <カラー効果> - <画像サイズ> • AV 信号: <画像モード> - <MagicColor> - <カラー効果> - <画像サイズ>

インフォメーション



メニュー	説明
インフォメーション	PC の周波数および解像度の設定を表示します。

4 ソフトウェアのインストール

4-1 Natural Color

Natural Color とは?

このソフトウェアはサムスン製品でのみ動作し、製品上に表示される色を調整して、製品上の色と印刷された画像の色とを一致させることができます。詳しくは、ソフトウェアのオンライン ヘルプ （F1）を参照してください。

Natural Color はオンラインで入手できます。以下の Web サイトからダウンロードしてインストールすることができます。

http://www.samsung.com/us/consumer/learningresources/monitor/naturalcolorexpert/pop_download.html

4-2 MagicTune

MagicTune とは?

MagicTune は、モニターの機能についての説明とかんたんなガイドラインによって、モニターの調整をサポートするソフトウェア プログラムです。

ユーザーは、製品のボタンを使用せずにマウスとキーボードで製品の調整を行うことができます。

ソフトウェアのインストール

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. MagicTune セットアップ プログラムを選択しま s う。

   ソフトウェア インストールのポップアップ画面がメイン画面に表示されない場合には、CD-ROM で MagicTune セットアップ ファイルを探してダブルクリックします。

3. インストールの言語を選択して、Next （次へ）]をクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って以降のインストール手順を完了させます。

- このソフトウェアは、インストール後にコンピュータを再起動しないと正常に動作しない場合があります。
- コンピュータ システムと製品の仕様によっては、MagicTune アイコンが表示されない場合があります。
- ショートカット アイコンが表示されない場合には、F5 キーを押します。

インストールに関する制限と問題 (MagicTune™)

MagicTune™ のインストールは、グラフィック カード、マザーボードおよびネットワーク環境による影響を受けることがあります。

システム要件

OS

- Windows 2000
- Windows XP Home Edition
- Windows XP Professional
- Windows Vista

MagicTune™ では、Windows 2000 以降が推奨されます。

ハードウェア

- 最低 32MB のメモリ
- 最低 60MB のハードディスク空き容量

詳しくは、Web サイト を参照してください。

ソフトウェアの削除

MagicTune™ は、Windows の [Add or Remove Programs (プログラムの追加と削除)] からのみ削除することができます。

MagicTune™ を削除するには、以下の手順に従います。

1. [Start (スタート)] をクリックして [Settings (設定)] を選択し、メニューから [Control Panel (コントロール パネル)] を選択します。
   Windows XP では、[Start (スタート)] をクリックしてメニューから [Control Panel (コントロール パネル)] を選択します。
2. コントロールパネルの [Add or Remove Programs (プログラムの追加と削除)] アイコンをダブルクリックします。
3. [Add/Remove (追加/削除)] ウィンドウで MagicTune™ を選択してハイライトさせます。
4. [Change or Remove Programs (プログラムの変更/削除)] をクリックしてソフトウェアを削除します。
5. [Yes (はい)] をクリックすると、MagicTune™ の削除が開始されます。
6. ソフトウェアが完全に削除されたことを示すメッセージ ボックスが表示されるまで待ちます。

テクニカル サポート、FAQ (よくある質問) または MagicTune™ のソフトウェア アップグレードについては、弊社 Web サイト を参照してください。

4-3 MultiScreen

MultiScreen とは?

MultiScreen は、複数の画面に区切ってモニターを複数のユーザーが使用できるようにします。

ソフトウェアのインストール

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. MultiScreen セットアップ プログラムを選択しま s う。

   ソフトウェア インストールのポップアップ画面がメイン画面に表示されない場合には、CD-ROM で MultiScreen セットアップ ファイルを探してダブルクリックします。

3. インストール ウィザードが表示されたら、[Next （次へ）]をクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って以降のインストール手順を完了させます。

   - このソフトウェアは、インストール後にコンピュータを再起動しないと正常に動作しない場合があります。
   - コンピュータ システムと製品の仕様によっては、MultiScreen アイコンが表示されない場合があります。
   - ショートカット アイコンが表示されない場合には、F5 キーを押します。

インストールに関する制限と問題 (MultiScreen)

MultiScreen のインストールは、グラフィック カード、マザーボードおよびネットワーク環境による影響を受けることがあります。

オペレーティング システム

OS

- Windows 2000
- Windows XP Home Edition
- Windows XP Professional
- Windows Vista

MultiScreen では、Windows 2000 以降のオペレーティング システムが推奨されます。

ハードウェア

- 最低 32MB のメモリ
- 最低 60MB のハードディスク空き容量

ソフトウェアの削除

[Start (スタート)] をクリックし、[Settings (設定)]/[Control Panel (コントロール パネル)] を選択して [Add or Remove Programs (プログラムの追加と削除)] をダブルクリックします。

プログラム リストから MultiScreen を選択し、[Add/Delete (変更と削除)] ボタンをクリックします。

5 トラブルシューティング

5-1 モニターの自己診断

- 自己診断機能を使用して、製品が適切に動作しているかどうかを確認することができます。
- 製品と PC が正しく接続されているのに画面に何も表示されず、電源 LED が点滅する場合には、下記の手順に従って自己診断機能を実行します。

1. 製品と PC の電源をオフにします。
2. 製品から信号ケーブルを外します。
3. 製品をオンにします。
4. 製品が正常に動作していれば、「信号ケーブルを確認してください」というメッセージが表示されます。
   このとき、何も映っていない画面が再度表示された場合には、PC と接続に問題がないか確認してください。製品は正常に動作しています。

5-2 故障かな？と思ったら

サービスセンターにお問い合わせいただく前に以下の点をチェックしてください。問題が解決しない場合には、お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

画面に何も表示されない / 製品をオンにできない	
電源コードが正しく接続されていますか?	電源コードの接続状態を確認します。
画面に「信号ケーブルを確認してください」というメッセージが表示されていませんか?	PC と製品のケーブル接続を確認します。 ケーブルが接続されているのに画面にメッセージが表示される場合には、製品の /SOURCE ボタンを押して入力信号を再チェックしてください。
画面に「最適なモードではありません」というメッセージが表示されていませんか?	これは、グラフィック カードからの信号が製品の最大解像度または最大周波数を超えている場合に表示されます。 この場合には、製品に適した解像度および周波数を設定します。
画面に何も表示されず、電源 LED が 1 秒間隔で点滅していますか?	これは、省電力機能が実行されているときの状態です。 マウスをクリックするか任意のキーを押すと、画面が表示されます。
DVI ケーブルで接続していますか?	PC の起動時に DVI ケーブルを接続した場合、またはPC の使用中に DVI ケーブルを切り離してから再接続した場合には、グラフィック カードによってはビデオ信号を出力しないため画面が表示されない場合があります。 この場合には、DVI を接続した状態で PC を再起動します。
画面調整メニュー (OSD) が表示されない	
画面調整をキャンセルしませんでしたか?	<OSD 調整ロック> 機能がオフになっているか確認します。
色がはっきりしない / 画像が白黒で表示される	
セロファン紙越しに見たように、画面全体が 1 色で表示されていませんか?	コンピュータとの接続を確認します。 グラフィック カードをコンピュータに完全に挿入しなおします。 <カラー効果> が <オフ> に設定されているか確認します。
グラフィック カードが正しく設定されていますか?	ユーザー マニュアルを参照してグラフィック カードの設定を行います。
表示領域が突然画面の端や中央に移動する。	
グラフィック カードまたはドライバを変更しませんでしたか?	[AUTO] ボタンを押して自動調整機能を実行してください。
製品に適した解像度および周波数を変更しませんでしたか?	解像度および周波数をグラフィック カードに適した値に設定します。 (「標準信号モード表」を参照してください)
グラフィック カードが正しく設定されていますか?	ユーザー マニュアルを参照してグラフィック カードの設定を行います。
画像の焦点が合っていない	
製品に適した解像度および周波数を変更しませんでしたか?	解像度および周波数をグラフィック カードに適した値に設定します。 (「標準信号モード表」を参照してください)

色が 16 BIT (16 色) で表示される。グラフィック カードを変えた後、画面の色が変わった。	
製品のデバイス ドライバをインストールしましたか?	Windows ME/XP/2000 :[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Settings (設定)] を選択して、再度色を設定します。
グラフィック カードが正しく設定されていますか?	新しいグラフィック カード ドライバに合わせて色を再度設定します。
モニターを接続したときに、「未知のモニターです。プラグ & プレイ (VESA DDC) モニターが見つかりました」というメッセージが表示される	
製品のデバイス ドライバをインストールしましたか?	ドライバのインストールについての説明を参照して、デバイス ドライバをインストールします。
すべてのプラグ & プレイ (VESA DDC) 機能がサポートされているかどうか、グラフィック カードのユーザー マニュアルで確認します。	ドライバのインストールについての説明を参照して、デバイス ドライバをインストールします。
製品の外縁に小さな異物が付着している	
この製品は、柔らかな印象の色になるように黒色の外縁部に透明な素材をコーティングしてあるため、異物のようなものが見えることがあります。これは製品の欠陥ではありません。	
コンピュータの起動時に「ビープ音」が聞こえる	
コンピュータの起動時にビープ音が 3 回以上聞こえた場合は、コンピュータの点検を依頼してください。	

5-3 FAQ

FAQ!	以下を行ってみてください!
ビデオ信号の周波数の変更方法は?	グラフィック カードの周波数を変更する必要があります。 (詳しくは、コンピュータまたはグラフィック カードのユーザーマニュアルを参照してください)
解像度の変更方法は?	Windows XP :[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (画面)] → [Settings (設定)] を選択して、解像度を変更します。 Windows ME/2000 :[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Settings (設定)] を選択して、解像度を変更します。 (詳しくは、コンピュータまたはグラフィック カードのユーザーマニュアルを参照してください)
省電力機能の設定方法は?	Windows XP :[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (表示)] → [Screen Saver (スクリーンセーバーの設定)] を選択するか、コンピュータの BIOS 設定を使用して設定します。 Windows ME/2000 :[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (表示)] → [Screen Saver (スクリーンセーバーの設定)] を選択するか、コンピュータの BIOS 設定を使用して設定します。 詳しくは、お使いのコンピュータの Windows ユーザーマニュアルを参照してください。

6 詳細情報

6-1 仕様

モデル名		F2080M	F2380M
LCDパネル	サイズ	20.0インチ	23.0インチ
	表示範囲	442.8 mm (H) X 249.075 mm (V)	509.76 mm (H) X 286.74 mm (V)
	ピクセル ピッチ	0.2768 mm (H) X 0.2768 mm (V)	0.2655 mm (H) X 0.2655 mm (V)
同期	水平	31~75 kHz	31~81 kHz
	垂直	56~75 Hz	
表示色		1670万色	
解像度	最適解像度	1600 X 900 @ 60 Hz (RB)	1920 X 1080 @ 60 Hz (RB)
	最大解像度	1600 X 900 @ 60 Hz (RB)	1920 X 1080 @ 60 Hz (RB)
入力信号、終端		RGB アナログ、DVI（Digital Visual Interface）,HDMI 0.7 Vp-p ± 5 % 分離H/V同期、コンポジット、SOG TTL レベル (V high ≥ 2.0 V, V low ≤ 0.8 V)	
最大ピクセル クロック		138 MHz (アナログ、デジタル)	164 MHz (アナログ、デジタル)
電源		この製品は 100–240 V の電源に対応しています。標準電圧は国によって異なる場合があるため、製品背面のラベルを確認してください。	
信号ケーブル		15 ピン - 15 ピンD-sub ケーブル、脱着式 DVI-D to DVI-D コネクタ、脱着式	
寸法（WxDxH）/重量 (シンプル スタンド)		474.1 x 61.6 x 288.9 mm (スタンドなし) 474.1 x 197.0 x 357.6 mm (スタンドなし) / 5.5 kg	545.0 x 66.2 x 323.8 mm (スタンドなし) 545.0 x 216.0 x 476.5 mm (スタンドなし) / 6.3 kg
環境条件	動作時	温度:10˚C ~ 40˚C(50˚F ~ 104˚F) 湿度:10～80 %、結露しないこと	
	記録装置	温度:-20˚C ~ 45˚C (-4˚F ~ 113˚F) 湿度:5～95 %、結露しないこと	
傾き		-1˚ ~ 25˚	

クラス B (住宅用情報通信機器)

この装置は、住宅向けの EMI (クラス B) について登録されています。すべての地域において使用できます。(クラス B の機器は、クラス A の機器より放出する電磁波が少なくなっています)

6-2 省電力機能

この製品は、一定の時間製品が使用されなかったときには電力消費を抑えるために画面を自動的に消す省電力気のうを備えています。製品が省電力モードに入った場合には、電源 LED の色が変わり、省電力モードに入っていることを示します。製品が省電力モードに入っているときは、電源はオフにはならず、キーを押すかマウスをクリックすると画面が再度表示されます。ただし、省電力機能は製品が省電力機能を備えているコンピュータに接続されているときにのみ動作します。

F2080M

モード	通常動作	省電力モード	電源オフ (電源スイッチがオフ)
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力	40 ワット	1 ワット未満	0.9 ワット未満

F2380M

モード	通常動作	省電力モード	電源オフ (電源スイッチがオフ)
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力	45 ワット	1 ワット未満	0.9 ワット未満

電源遮断スイッチがない場合には、消費電力は電源コードを切り離したときにのみ「0」になります。